

(2) 創薬のためのNDB 情報の活用 (死亡情報の連結解析の推進) について

NDBのこれまで

○NDB（※）は、これまで、様々な制度改革により、利用に当たっての利便性の向上・価値向上を図ってきた。

※レセプト情報・特定健診等情報データベース

①平成18年 高齢者医療確保法改正

レセプト情報等をNDBに**収載する根拠規定創設**

医療費適正化計画の策定等に活用するほか、研究者等の第三者への提供を開始

②令和元年 健康保険法等改正

(1) 第三者提供制度の法定化

利用のルールを明確にする中で、**民間事業者の利用も可能に**（令和2年10月～）

(2) 他のデータベースとの連結（介護DB等と連結できる規定を整備）

医療及び介護サービスの利用状況を**複合的に分析可能**

③令和2年 社会福祉法等改正

被保険者番号の履歴を利用した**連結の仕組みを創設**

転職等で被保険者番号が変わっても**正確な名寄せが可能**（令和4年3月～）

○加えて、利用件数の増加※に伴い、研究者等から様々な要望が寄せられたことも踏まえ、昨年以降、利便性の向上・価値向上に向けた見直しを重点的に実施。 ※76件（平成27年度）⇒267件（令和2年度）年間約660億件のレセプトを提供。

収載・提供情報の拡充

医療機関の属性等

➡ 属性等が分かる状態で提供（令和3年9月～）
※なお、医療機関コードについては匿名性を担保しつつ、名寄せできる状態で提供。

医療扶助レセプト

➡ ガイドライン等の見直しを行い、提供開始（令和3年12月～）

居住地情報

➡ 通知等を改正し、収載・提供を開始する予定（令和4年4月～）

所得階層情報

利便性の向上

NDB申請前支援

➡ オンサイトリサーチセンターで事前相談を行うコンサルティング機能を開始（令和2年12月～）

オンサイトリサーチセンターの拡充

➡ 京都大学に続き東京大学でも本格利用を開始。（令和3年1月～）

審査方法の見直し

➡ 研究者自ら説明する機会を与える対面（WEB）審査を導入（令和3年3月～）

手続の簡素化

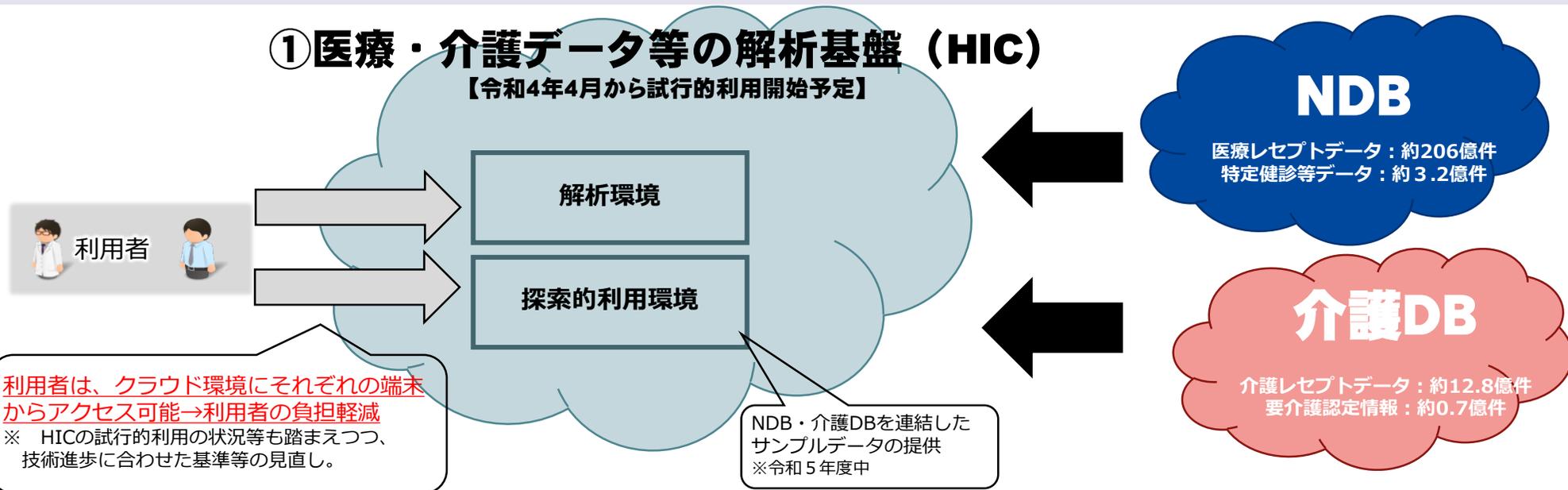
➡ 提出書類の統合や公表物確認の重点化（令和3年9月～）

NDBの今後

今後、①クラウド化・医療介護等解析環境の構築、②他の公的データベースとの連結を進め、EBPMや研究利用の基盤として、さらなる利便性・価値向上を図っていく。

①医療・介護データ等の解析基盤 (HIC)

【令和4年4月から試行的利用開始予定】



②他の公的データベースとの連結



令和4年4月から連結を開始する予定。

令和3年7月に関係審議会において意見書がとりまとめられ、現在、法制化に向けて検討中。

令和3年12月から関係審議会において議論を開始しており、引き続き検討中。

法的・技術的観点から検討中。

(参考) 連結に当たっての視点

- ※ 「医療・介護データ等の解析基盤に関する有識者会議」報告書（平成30年11月16日）より抜粋。
- ① NDB、介護DBとの連結解析の具体的なニーズについて、関係者間で共有されること
 - ② 収集・利用目的が法令等で明確に定められ、連結解析の根拠についても位置付けることが可能であること
 - ③ 第三者提供の枠組みが法令等で定められ、連結解析に係る第三者提供の根拠についても位置付けることが可能であること
 - ④ NDB、介護DBとの匿名での連結解析が技術的に可能であること（共通の識別子の生成に必要な情報が収集されていること、システム面の対応が可能であること等）

NDBと死亡情報を連結する際の論点

【NDB】



第三者提供の目的

- 国民保健の向上

収集/提供情報

- 氏名、性別、生年月日のハッシュ値
- 傷病名、診療行為、被保険者番号等

匿名性

- 匿名

第三者提供の範囲

- 公的機関等
- 研究機関
- 民間事業者等

【死亡情報※】

※自治体が保有。厚生労働省では統計法に基づく死亡票として保有。



第三者提供の目的

- 統計の作成等

収集/提供情報

- 氏名、性別、生年月日
- 死因、死亡場所、死亡日時等

匿名性

- 顕名

第三者提供の範囲

- 公的機関等
- 公的機関等が公募の方法により補助する調査研究を行う者 等

- ①NDBと死亡票とで、**第三者提供の目的・範囲**が異なる中で、どのように対応するか。
- ②また、その際、
 - ・ 連結するための**共通の識別子**をどのようにするか。
 - ・ 死亡票は顕名情報を提供しており、NDBと連結した場合において、**NDBの匿名性を維持**するためにどのような対応を行うか。

これらの論点について、関係省庁と協議の上、令和4年度に審議会等で検討を行っていく。